

新型コロナウイルス関連情報
(クリスマス休暇後の教育機関の再開について)

1月3日(月)、オランダ政府は、1月10日(月)から、学童保育(BSO)、初等教育、中等教育、中等特別教育を再開し、中等職業教育(MBO)、高等教育(HBO及び大学)は、オンライン授業とすること等を発表しましたので、その概要を以下のとおりご案内します。

なお、オランダ政府の発表の詳細につきましては、以下をご参照ください。(オランダ語)
<https://www.rijksoverheid.nl/actueel/nieuws/2022/01/03/primair-en-voortgezet-onderwijs-en-bso-gaan-weer-open-na-kerstvakantie>

1 クリスマス休暇後の教育機関の再開、スポーツの実施

- 1月10日(月)から、学童保育、初等教育、中等教育、中等特別教育を再開する。
- 1月11日(火)から、17歳以下は、屋外で20時までスポーツを行うことができる。
- 中等職業教育(MBO)、高等教育(HBO及び大学)は、この年齢層の感染者が増加しているため、これまでに例外となっているグループを除き、オンライン授業となる。この点についての再評価は1月14日(金)に行う。

2 初等教育、中等教育、中等特別教育に対して引き続き適用される規則

- 軽度の場合でも、鼻風邪や他の新型コロナの症状がある生徒は、家で待機し、検査を受けなければならない。
- 学校の廊下は歩行動線を分け、休憩時間を分散し、異なるクラス間の接触を避けるようにする。生徒は、できるだけ一人で学校に登校する。
- 6年生以上の生徒と教職員は、廊下ではマスクを着用する。
- 6年生以上の生徒と教職員は、週に2回、自己検査を行う。自己検査が陽性の場合、当事者とその家族は自主隔離を行い、GGDで検査を受ける。陰性の場合、生徒や教員は学校に行くことができる。この緊急の勧告は、予防接種を受けた者を含む、すべての者に適用される。
- 基本的な対策は引き続き適用される。つまり、大人(可能な場合は教師も)は、他者と1.5mの距離を保ち、両親は学校外で待機し、会議はオンラインで行う。

3 中等職業教育、高等教育(HBO及び大学)

中等職業教育(MBO)、高等教育(HBO及び大学)は、この年齢層の感染者が増加しているため、オンライン授業となる。これにより、この年齢層の若者に、今後数週間でブースター接種するための追加的な時間を与える。1月14日(金)には、中等職業教育と高等教育の再開を含む、感染防止措置の再評価を行う。

中等職業教育、高等教育における例外は、以下4のとおり。

4 中等職業教育、高等教育における例外

- 脆弱な立場にある学生(MBOLレベル1と2を含む)や、試験を受ける必要がある学生は、教育機関に通学することが許可される。実地の教育も継続できる。
- 物理的に教育機関に来ることを許可されている学生は、可能な限り、互いに1.5mの距離を保つ。これは教員にも適用される。
- 教育機関の図書室は学生に開放されたままとなる。